

2009年度 副理事長所信

副理事長所信

副理事長 岩崎 憲二

私は、今年度副理事長としてその責任と立場を自覚し、理事長所信のもとに理事長の補佐役として活動してまいります。

先輩より受継いできたものを次の世代の会員へ引継ぎ、また会員全員が、JC活動を通し、より一層の得るものがあるように考え行動していきます。

また会員の行動が、正しい努力になるよう見極め、会議の上で協議していきたいと考えます。

最後になりますが、本年度は「ひとづくり委員会（仮称）」の担当副理事長として、委員会へ助言を行い、委員長を通して子ども達と会員が成長できるよう努めたいと考えます。

副理事長所信

副理事長 西野 利政

私は本年度、研修・会員拡大系の担当副理事をさせていただきます。

私達、青年会議所は、明るい豊かな社会の実現を目指して日々活動しています。

私は、社団法人さつま出水青年会議所で、明るい豊かな社会を目指す為に、本年度は特に会員の増強、会員個々の若さ溢れるリーダーシップの強化、会員相互の結束を掲げ、会員の資質向上に努めていく所存であります。

1、会員の増強

何かを成し遂げようとするならば、一人より二人、二人より大多数である方が、より大きな効果を得られる可能性が高いと考えます。また大きな組織であればこそ出来ることも多いと確信し、会員の増強を目指します。

2、若さ溢れるリーダーシップの強化

青年団体であるからには、何事にもガムシャラに取り組む若さ溢れる活発さが必要であり、その反面、時には変革を感じ取る柔和さを持つことも必要であります。その様な若さ故の良さをいかんなく発揮するためには、自分がやるんだ！自分から変わるんだ！という気概を背中で語り伝えられるような、強いリーダーシップを持った青年を目指します。

3、会員相互の結束

団体が組織として機能的かつ効果的に動くためには、会員相互の意思疎通の基、強い絆で結束されていることが必要であります。会員がJAYCEEとしての、役割・担いを誠心誠意まっとうすることで、切磋琢磨し仲間を支えあうことを目指します。